

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2017. 2
No.282

素直な人が伸びる

これは人生・仕事における成功の基本です。そして、昨年の入社式で新入社員に贈った言葉でもあります。新入社員だけでなく、他の社員の皆さんにも知っていただきたいことです。

素直であること

素直な人が伸びる

成功しない人の4条件

1. 言われた事しかしない人
2. ラクをして仕事をしようとする人
3. 続かないという性格を直さない人
4. すぐに不貞腐れる人

そして、

- ・人間は趣味では絶対に人格は磨かれない。
- ・人間の人格は、仕事に打ち込む中で磨かれていく。

これらは先哲のお言葉ですが、まさしくそのとおりです。例えば、一流のオリンピック選手を育てた監督やコーチは選手たちを評して、「彼らは非常に素直で前向きで努力家です」と口を揃えておっしゃいます。

常に素直であることがいかに大切かを学ばせていただきました。我々凡人も胸に手を当てて、自分を振り返ってみましょう。

イナテック 人生・仕事の成功方程式

これは最近『社長塾』で解説している項目で、イナテック社員の「生きる姿勢」として身に付けていただきたいことです。

イナテックの企業理念は「フェイスもフェイス・ハートもハート」が基本です。言い換えれば、デ

ユボン社が提唱された「相互啓発型」という考えです。

この「相互啓発型」を可能にするポイントは、次の6つです。

1. 仲間に対する働きかけ
2. 仲間との相互注意
3. 仲間への思いやり
4. 積極的な情報の共有化
5. 他人に対するケア
6. 組織に対する誇り

この相互啓発型企業はイナテック企業理念の「フェイスもフェイス・ハートもハート」そのものです。

私の言葉で言うと、「仲良く喧嘩することです。見て見ないふりをするのではなく、注意してあげる姿勢・行為が必要です。そうすると「気持ちの良い職場」が出来上がります。

今、安倍首相が「働き方改革」を進めていますが、このような「気持ちの良い職場」を作ることが先だと私は考えます。

こうした環境で、「人間としての正しい考え方」が醸成され、「常に明るく前向きで、物事を正しい考え方でまとめられる社員」が育ちます。

「イナテックにこんな風土を作りたい」というのが『社長塾』への思いとしてあります。

“人間としての正しい考え方”

これは、京セラの稲盛名誉会長がおっしゃっている言葉です。

字面では簡単ですが、一朝一夕に鍛えられるものではありません。常に磨き続けていないとブレるものです。

では、「正しい考え方」はどうやって磨かれるのか。

それは、イナテック企業理念の実行とイナテック木鶏同好会への参加です。

自分一人で先哲の言葉や成功者たちの文章を読み込むのは、我々凡人では難しいものがあります。イナテックの社員同士で致知のテーマについて感想を言い合ったり、フリートークした

りすることで「人間としての正しい考え方」が磨かれていくということです。

熱意や能力は多少低くても、「人間として正しい考え方」を持つことが何よりも大切だということ、これを、これからも皆さんにお伝えしてまいります。

イナテックを魅力ある会社にする。

長時間労働の是正だけが働き方改革ではありません。イナテック社員一人ひとりが気持ちよく働ける空気を作ることです。そして、社員が成長し、社員が成長した分、イナテックが発展し、魅力ある会社になると私は考えます。

『もっといい会社をつくらう、

後から入社してくる人たちのために！』

四四

我不希榮、何憂乎利祿之香餌。我不競進、何畏乎仕官之危機。

我、榮を希ねがわずんば、何ぞ利祿の香餌コウニシを憂えんや。我、進すすむを競まわすんば、何ぞ仕官の危機を畏れんや。

我に栄達を望む欲望がなければ、どうして利祿の甘いえさに釣られることを憂えようか。また、我に栄進を競う気持ちがなければ、どうして宮仕えの危いはめに陥ることを恐れようか。